

戦 評

大会名	令和5年度 第4回岩手県中学生バレーボール選手権大会
-----	----------------------------

女子決勝

会場； 花巻市総合体育館

主審； 及川 晃弘

副審； 清水 慧

胆 沢 2 { 21-25
25-21
25-21 } 1 金ヶ崎

試合時間 1 時間 10 分

戦 評

第1セット、金ヶ崎4番高橋(悠)、胆沢1番村上(美)の両エースの打ち合いとなり一進一退の攻防となる。中盤、金ヶ崎は4番高橋(悠)、3番西沢の攻撃で連続得点を奪い抜け出す。胆沢は1番村上(美)にボールを集め粘るも、金ヶ崎は5番門田がサービスエースを決めセットを先取る。第2セット、金ヶ崎は4番高橋(悠)の攻撃で主導権を握りリードする。しかし胆沢は5番村上(希)、6番村上(愛)の攻撃が効果的に決まり逆点に成功する。終盤胆沢1番村上(美)のサーブで金ヶ崎のリズムを崩しセットを奪取する。第3セット、金ヶ崎は序盤から4番高橋(悠)のサービスエース、3番西沢の攻撃などで先行する。しかし胆沢は1番村上(美)がセンターから左右に強打を打ち分け、金ヶ崎の守備を崩し逆点する。終盤、胆沢は1番村上(美)、5番村上(希)、6番村上(愛)の攻撃がかみ合い得点を重ねセットを連取。逆転で優勝を果たした。

7～10行にまとめること

戦評者 遠藤 哲哉

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会